

I 活力あるしまね

2. 自然が育む資源を活かした産業の振興

(単位:千円)

NO	分類	事業名	予算額	概要	要	部局名
7		しまねの元気な郷づくり事業	63,000	○農林水産品の生産のみならず、農産加工や農家レストランなどの経営の多角化や取引拡大により所得・雇用の拡大に率先して取り組み、産地や地域を牽引する経営体を支援 [補助件数] 2経営体×7圏域(3年間) [事業期間] H22~24 [補助率] 戦略立案・試行経費 1/2以内 施設機械等整備経費 1/3以内		農林水産部 [農畜産振興課]
8	新規	島根の水田利活用総合促進対策事業	35,000	○農業者戸別所得補償制度の本格実施にあたり、水田不作付地の解消のため、新規需要米や加工用米の生産・需要拡大の取組及び水田の多面的な利用を支援 ※新規需要米とは、米粉用米・飼料用米・稲WCS(発酵粗飼料)等 ①飼料用米需要拡大推進事業 ・肥育農家での飼料米給与実証 ②米粉用米需要拡大推進事業 ・学校給食の米粉食材導入実証、ネットワーク構築等 ③新規需要米等拡大条件整備支援事業 ・新規需要米等の生産拡大に繋がる施設等整備 [事業主体] 担い手組織、市町村、JA等 [補助対象] 機械・施設 [補助率] 1/3 ④水田の多面的利活用確立事業 ・中山間地域等の不作付地の解消を図るため、新規導入作物の生産・流通・販売の確立に向けた水田の新たな利活用の提案事業に支援 [事業主体] 担い手組織、市町村、JA、NPO法人等 [補助対象] 実践活動経費 [補助率] 1/2		農林水産部 [農畜産振興課]

(単位:千円)

NO	分類	事業名	予算額	概要	部局名
9	経済対策	耕作放棄地再生利用緊急対策基盤整備事業	65,000	<p>○地域耕作放棄地対策協議会が行う耕作放棄地の用排水施設や鳥獣害防止施設等の整備を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基盤整備 2,350千円/ha×100ha×1/4 ・鳥獣害防止施設 3千円/m×1,800m×1/2 	農林水産部 [農村整備課]
10	経済対策	企業の農業参入促進事業	162,750	<p>○新規農業参入企業が行う試作・研究や機械・施設整備及び既参入企業が経営拡大するために行う機械・施設整備等を支援</p> <p>[補助率] ソフト事業 1/2以内 ハード事業 1/3以内</p> <p>[事業期間] ソフト事業 H20～23 ハード事業 H21～23</p>	農林水産部 [農業経営課]
11		農林水産振興がんばる地域応援総合事業	241,000	<p>○農林水産物の地域ブランドの育成や地域が抱える課題解決に向けた提案型の取組及び雇用就農を促進するための農業法人等の事業拡大など、地域の主体的な取組を支援</p> <p>①地域提案型フリープラン方式及びメニュー選択方式により、ソフト及びハード支援</p> <p>[補助率] ソフト事業 1/2以内 ハード事業 1/3以内</p> <p>[事業期間] H20～23</p> <p>②メニュー選択方式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地における米づくりの課題解決を図るため、「島根米生産・販売対策支援」メニューを追加 <p>③事業拡大を図る農業法人等支援</p> <p style="text-align: right;">【経済対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと雇用再生特別交付金を活用し、事業拡大を行う農業法人等に対して、必要な機器整備等の導入を支援 	農林水産部 [農畜産振興課]

(単位:千円)

NO	分類	事業名	予算額	概要	部局名
12	経済 対策	就農者確保緊急総合 支援事業	30,257	<p>○雇用就農者を中心とした就農者の確保を図るため、県農業振興公社の就農相談体制を強化 就業プランナー2名の配置</p> <p>○農業法人等に対して雇用就農者の研修経費を支援 [対象者数] 新規10名、継続2名 [助成額] 97千円/月・人 [事業期間] H21～23</p>	農林水産部 [農業経営課]
13	経済 対策	U I ターン就農者定 住定着支援事業	43,200	<p>○自営就農や雇用就農などの専従就農だけでなく、「兼業就農」型の就農者に対して、就農前研修費や就農後の定住定着のための運転資金等の助成額を拡充して支援</p> <p>①自営就農研修経費助成 [対象者] U I ターン者の認定就農者 [助成額] 12万円/月・人×13人 (単価改正 H22:5万円→H23:12万円)</p> <p>②農業+α実践者研修経費助成 [対象者] U I ターン者の兼業就農者(就農前) [助成額] 12万円/月・人×15人 (単価改正 H22:5万円→H23:12万円)</p> <p>③農業+α実践者定住定着助成 [対象者] U I ターン者の兼業就農者(就農後) [助成額] 12万円/月・人×14人×1/2 (県1/2、市町村1/2) (単価改正 H22:10万円 →H23:12万円以内)</p> <p>[事業期間] H22～23</p> <p>※農業+α実践者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村ごとの営農モデルを基本とした営農計画作成者 ・農産物の販売金額が年間50万円以上 ・農業技術研修を6カ月以上受講 	農林水産部 [農業経営課]

(単位:千円)

NO	分類	事業名	予算額	概要	部局名																					
14	新規	みんなでつくる「しまね有機の郷」事業	62,000	<p>○しまね農業の「環境保全や食の安全」のブランドイメージを向上させるとともに、UIターン者等の受入れによる担い手育成と定住化を推進するため、地域からの企画提案等による有機農業の取組を支援</p> <p>①企画提案事業 [事業主体] 農業者、消費者団体、市町村等 [補助率] ソフト1/2、ハード1/3 ・チャレンジコース(新規参入や有機農業への転換等の試行) 6事業 ・実践コース(本格展開、規模拡大) 5事業</p> <p>②県サポート事業 ・ネットワーク会議の開催 ・オーガニックフェアやフォーラムの開催 ・有機米の実証研究 ・JAS認定取得支援 など</p>	農林水産部 [農畜産振興課]																					
15		青年農業者等早期経営安定資金貸付金	制度拡充	○環境にやさしく安全で付加価値の高い有機農業を促進するため、取組から収穫・品質安定まで一定期間を要する課題に対し、就農後の早期の経営安定化を目的とした貸付金制度の貸与期間を1年から3年に延長して支援	農林水産部 [農業経営課]																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>現行</th> <th>拡充</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸付対象 (40歳未満の青年)</td> <td>①認定就農者(自ら専門的に農業の経営を開始する者) ②認定就農者(専門的に農業に従事する者)を雇用する農業法人</td> <td>認定就農者(自ら専門的に有機農業に取り組む者)</td> </tr> <tr> <td>貸与月額</td> <td>①100千円(県1/2 市町村1/2) ②80千円(県1/2 市町村1/2)</td> <td>100千円(県1/2 市町村1/2)</td> </tr> <tr> <td>貸与利息</td> <td>無利息</td> <td>無利息</td> </tr> <tr> <td>貸与期間</td> <td>1年以内</td> <td>3年以内(現行1年分含む)</td> </tr> <tr> <td>償還期間</td> <td>9(5)</td> <td>9(5)</td> </tr> <tr> <td>償還免除</td> <td>貸付後、県内で5年間農業に従事</td> <td>拡充分(2、3年目)は免除なし</td> </tr> </tbody> </table>						区分	現行	拡充	貸付対象 (40歳未満の青年)	①認定就農者(自ら専門的に農業の経営を開始する者) ②認定就農者(専門的に農業に従事する者)を雇用する農業法人	認定就農者(自ら専門的に有機農業に取り組む者)	貸与月額	①100千円(県1/2 市町村1/2) ②80千円(県1/2 市町村1/2)	100千円(県1/2 市町村1/2)	貸与利息	無利息	無利息	貸与期間	1年以内	3年以内(現行1年分含む)	償還期間	9(5)	9(5)	償還免除	貸付後、県内で5年間農業に従事	拡充分(2、3年目)は免除なし
区分	現行	拡充																								
貸付対象 (40歳未満の青年)	①認定就農者(自ら専門的に農業の経営を開始する者) ②認定就農者(専門的に農業に従事する者)を雇用する農業法人	認定就農者(自ら専門的に有機農業に取り組む者)																								
貸与月額	①100千円(県1/2 市町村1/2) ②80千円(県1/2 市町村1/2)	100千円(県1/2 市町村1/2)																								
貸与利息	無利息	無利息																								
貸与期間	1年以内	3年以内(現行1年分含む)																								
償還期間	9(5)	9(5)																								
償還免除	貸付後、県内で5年間農業に従事	拡充分(2、3年目)は免除なし																								

(単位:千円)

NO	分類	事業名	予算額	概要	部局名
16		有機農業担い手育成事業	2,550	<p>○農業大学校の園芸畜産科に、H24年度の有機農業専攻の新設に向けて、研修コースを設置</p> <p>[スケジュール]</p> <p>H23:有機農業の研修コースの設置</p> <p>H24:有機農業専攻の開始</p> <p>[H23予算]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修コース運営費 ・指導者養成のための長期研修派遣など 	農林水産部 [農業経営課]
17	経済対策	農業大学校奨学金	12,000	<p>○新規学卒者の農業大学校への就学及び就農を促進するため、奨学金の貸与枠を拡大(園芸畜産科50名分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生 定員30名分 ・2年生 現員20名分 <p>※森林管理科の生徒には、林業就業促進資金(国資金)により貸与</p>	農林水産部 [農業経営課]
18	経済対策	島根県野菜経営安定支援事業	5,075	<p>○県単独の野菜価格安定制度において、肥料価格の高騰に対する緊急措置として、野菜価格の保証基準額に肥料価格上昇分を加算し、農家経営への影響を緩和</p> <p>[事業期間] H21~H23</p> <p>[事業主体] (社)県野菜価格安定基金協会</p> <p>[負担割合] 県:45% 市町村:12.5%</p> <p style="padding-left: 40px;">農協連:15% 農協:27.5%</p>	農林水産部 [農畜産振興課]
19	経済対策	高能力乳用初妊牛緊急導入対策事業	5,160	<p>○乳量を向上し酪農家の生産性向上を図るため、他県産地からの高能力初妊牛の導入を支援</p> <p>[事業期間] H21~H23</p> <p>[事業主体] 全農島根県本部</p> <p>[導入予定頭数] 480頭</p> <p>[補助率] 43千円/頭(定額)</p>	農林水産部 [農畜産振興課]

(単位:千円)

NO	分類	事業名	予算額	概要	部局名															
20	経済対策	森林整備加速化・林業再生事業	949,544	<p>○間伐・路網整備、高性能林業機械の導入、木材加工流通施設整備等、森林整備から木材の伐採・搬出・利用までの一体的取組を支援（国基金事業） [H23実施予定]</p> <p>間伐 1,470ha 路網整備 63,100m 森林病虫害対策 4,822m³ 木材加工流通施設 2施設 高性能林業機械 4台 など</p>	農林水産部 [林業課]															
21	経済対策	県産木材を生かした木造住宅づくり支援事業 (森林整備加速化・林業再生事業)	40,000	<p>○県産木材を利用した住宅等の新築、増改築及び修繕工事に対し、その経費の一部を助成（国基金事業） [事業期間] H21～23 [H23助成戸数] 410戸(3年間で1,233戸) [助成額]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新築、増改築 住宅：上限30万円(石州瓦使用は、別途、10万円を上限に加算) ・修繕 住宅：定額10万円 商店・社会福祉施設：定額20万円 <p>[事業主体] 島根県木材協会</p>	農林水産部 [林業課]															
22		県立施設の木造化・木質化 [H23年度整備予定施設数]	(14施設)	<p>○県産木材の利用促進のため、県立施設の新築や増改築に県産木材を積極的に利用（予算は、各事業費の中に計上）</p>	農林水産部 [林業課]															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="256 1653 555 1697">区分</th> <th data-bbox="555 1653 799 1697">種別</th> <th data-bbox="799 1653 1018 1697">施設数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="256 1697 555 1787" rowspan="2">木造化・木質化</td> <td data-bbox="555 1697 799 1742">交番・駐在所</td> <td data-bbox="799 1697 1018 1742">8施設</td> </tr> <tr> <td data-bbox="555 1742 799 1787">県営住宅</td> <td data-bbox="799 1742 1018 1787">2施設</td> </tr> <tr> <td data-bbox="256 1787 555 1917" rowspan="3">木質化</td> <td data-bbox="555 1787 799 1832">学校</td> <td data-bbox="799 1787 1018 1832">2施設</td> </tr> <tr> <td data-bbox="555 1832 799 1877">県営住宅</td> <td data-bbox="799 1832 1018 1877">1施設</td> </tr> <tr> <td data-bbox="555 1877 799 1917">病院</td> <td data-bbox="799 1877 1018 1917">1施設</td> </tr> </tbody> </table>	区分	種別	施設数	木造化・木質化	交番・駐在所	8施設	県営住宅	2施設	木質化	学校	2施設	県営住宅	1施設	病院	1施設		<p>[木造化] ・柱や梁など構造上重要な部分に木材を使用</p> <p>[木質化] ・壁や床などに木材を使用</p>	
区分	種別	施設数																		
木造化・木質化	交番・駐在所	8施設																		
	県営住宅	2施設																		
木質化	学校	2施設																		
	県営住宅	1施設																		
	病院	1施設																		
				<p>・このほか、公共土木事業（案内板や防護柵など）にも県産木材を積極的に利用</p>																

(単位:千円)

NO	分類	事業名	予算額	概要	部局名
23	新規	民間木造建築促進事業	47,800	<p>○住宅に比べて木造率の低い民間建築物に対して、県産木材の利用促進に向けた取組を推進</p> <p>①民間建築物の木造モデル化への助成 民間木造建築物の普及啓発のため、施工後には見学会場などにも活用 【建築棟数】 H23:6棟 (H23~25:30棟) [補助単価] 木造化 : 25千円/m² 木質化 : 10千円/m²</p> <p>②中・大型木造建築に精通する建築士の養成 【養成人数】 H23:20名 (H23~25:60名) ・設計監理費助成 木造建築物の設計監理に不慣れなための掛かり増し経費を助成 [補助率] 木工事費の7.5%以内 ・研修会の開催、専門家の派遣</p> <p>③普及啓発活動 ・事例集作成など</p>	農林水産部 [林業課]
24	新規	地さかな利用・消費拡大事業	5,000	<p>○低迷する魚価の向上を図るため、本県漁獲量の大半を占めるアジ、サバ、イワシ等の多獲性魚や未利用魚を活用し、特産加工品の開発及び消費拡大に向けた実証実験を実施</p>	農林水産部 [水産課]

(単位:千円)

NO	分類	事業名	予算額	概要	部局名
25		農林水産物の流通促進事業	64,761	<p>○県産農林水産物の県外への販路拡大を図るため、生産者や生産団体が取り組む販売促進活動を支援</p> <p>①農林水産物商談会出展事業 専門性の高い商談会への出展を支援 【経済対策】</p> <p>②しまねの農畜産物まるごと企画提案事業 農業団体が外食・中食企業や異業種企業へ島根の農畜産物をパッケージ化して企画提案・販路拡大する取組を支援 【経済対策】</p> <p>③島根ならではのこだわり産品販路拡大事業 こだわり産品について、生産者・関係JA等が取り組む振興戦略の構築や販売促進活動を支援 (品目) シャインマスカット、トルコギキョウ、あすっこ、きぬむすめ 【経済対策】</p> <p>④しまねの畜産販路拡大事業 東京食肉市場の仲卸や小売を対象にした商品説明会や市場関係者を対象とした本県産地ツアーを開催 【経済対策】</p> <p>⑤しまねの水産物販路拡大事業 国内最大規模の東京築地市場の卸や仲卸を対象とした本県水産物のPRや市場関係者を対象とした本県産地ツアーを開催 【経済対策】</p>	農林水産部 [しまねブランド推進課]

(単位:千円)

NO	分類	事業名	予算額	概要	部局名
26		県産品販路拡大事業	71,352	<p>○県産品の販路拡大を図るため、大消費地を対象に事業者が取り組む販売促進活動を支援</p> <p>①首都圏商談会出展等事業 日本最大級の食品展示商談会への出展支援やバイヤー招致 【経済対策】</p> <p>②島根の地酒販路拡大事業 酒販卸業者等とのマッチングや商談会への出展を支援 【経済対策】</p> <p>③インターネットを活用した県産品販路拡大事業 ・海外向け物産展の開催やリアル物産展「楽天うまいもの大会」への出展を支援 【新規・経済対策】 ・オンラインショップ（まち楽島根）への出店支援や国内向け物産展の開催 【経済対策】</p> <p>④加工食品セールスサポート事業 一定基準に達した県産品を、流通・販売に精通した商談の専門家を活用し、スーパーへの直接商談を実施 【経済対策】</p> <p>⑤しまね食材協力店設置事業 広島に加え関西地区でも県産食材を取り扱う店舗を「ビストロ美味しまね認証店」に指定し、県産品の利用拡大を促進 【経済対策】</p>	商工労働部 [しまねブランド推進課]